

大地連携ワークショップ冬 in びらとり “北海道”でアイヌ文化を体験しよう！



クチャチセ建設体験



アットウシ織り体験



オキクルミ伝説 オアシヌプリ



冬のコタン(集落)



グループワーク

★☆☆参加者募集☆☆★

2022年2月14日(月)~18日(金)

募集締切：令和3年12月14日(火)

募集対象：大学生・大学院生(20名)

(詳細はリーフレットをご覧ください) お申込みは、こちらのQRコードから→



主催：平取町

開催地：北海道沙流郡平取町二風谷(びらとりちょうにぶたに)

問い合わせ：(株)平取町アイヌ文化振興公社(担当：石井・木村) TEL01457-2-2152

びらとり
大地連携
ワークショップ
概要

アイヌ文化を体験しよう！

大地連携ワークショップ in びらとりとは、大学のキャンパスを飛び出し、「地域」について学び合うプログラムです。

また、地域の「達人」たちと一緒にアイヌ文化を体験しながら、「地域」が抱える課題についても考えます。そして、学生の皆さんの考えやアイデアを地域の方々と共有したり、共に学び合ったりすることを通じて、地域文化の振興を図ることを目指します。



豊かな自然と共に歩み
継承されてきた二風谷アイヌ文化



二風谷コタン

アイヌの伝統が色濃く残る地域として広く知られる北海道沙流郡平取町二風谷（びらとりちょうにぶたに）。二風谷の地名の由来は、アイヌ語の地名に由来し「大森林」「野の林」などといった諸説があります。

光あふれる春から夏、彩り深める秋、そして白い世界へと、四季折々の表情を豊かに映す河川や森林で自然を尊び、学び、共に生きる沙流川流域のアイヌ文化が現在まで脈々と引き継がれています。

二風谷ではチセ（伝統的家屋）建築の技術継承をはじめ、言葉、精神、作法、儀式に使う用具、民具、料理づくりなどが、事業や定期的に行われる継承活動を通して大切に守り伝えられています。

アイヌ文様とアイヌ口承文芸、アイヌ語地名は、2001年に北海道遺産に選定されている他、代表的な工芸品である「二風谷イタ」（盆）と「二風谷アツウシ」（樹皮の織物）は、2013年に伝統的工芸品に北海道で初めて指定されています。

平取町にはアイヌの伝承地がたくさんあります。二風谷にある代表的なアイヌの伝承地はオプシヌプリ（穴あき山）です。アイヌに生活文化を教えた神「オキクルミカムイ」が矢で射抜いたという伝説があり、山頂近くには幅約14メートルの穴があいていました。しかし、1898年に穴の上部が崩れ、現在はくぼみ状になっています。一年で昼の時間が最も長い夏至の前後4～5日程になると、オプシヌプリのくぼみに夕日が沈む現象が見られません。



オプシヌプリ

キャンパスを飛び出して「びらとり」で学ぼう！

イランカラッテ！ びらとり大地連携ワークショップでは、参加者が**共に学び合うこと**を大事にしています。また、このワークショップでは、参加者自身が平取町の自然や人々の日常に触れながら、アイヌの食文化や工芸など**アイヌの「世界」に出会い**、地域や国境を超えた社会的な**「問い」**について考えます。ワークショップに参加する前に、アイヌ文化を学ぶための基礎情報を収集しておきましょう。

1. 平取町を知る、アイヌを知る

本ワークショップでは、平取町内にある施設を訪問したり、平取に暮らす「達人」から、アイヌの人々が育んできた知恵や暮らしの営みについて、聞いたり、触れたりなど、**体験しながら学びます**。事前に、インターネットの検索エンジンを活用して、平取町二風谷（びらとりちょう にぶたに）に関連する情報を収集しましょう。

たとえば自治体や観光協会の web サイトには、その地域の歴史や文化についての情報が掲載されています。また、北海道沙流郡平取町の地理的概況についても確認し、平取町の歴史や人口、訪問先の施設について事前に調べておきましょう。調べたことをもとに、「**びらとりノート**」を作成してみましょう！

2. アイヌの「世界」を読む



①『Knit-K no.001』
特定非営利活動法人 Knit-K、
(1,430 円)



②『問いかけるアイヌ・アート』
池田忍編、岩波書店
(3,080 円)

本ワークショップは、アイヌの食を味わったり、アイヌの叡智がぎゅっとつまった手仕事や工芸を体験し、アイヌ語で歌ったり、平取に暮らす人たちから話を聞いたりしながら、さまざまなアイヌ文化を体験します。体験する前に、アイヌの「世界」について、文献を通じて学んでおきましょう。

大学や地域の図書館には、アイヌ文化を知るための文献が用意されています。アーティストや作家、研究者たちが描くアイヌの「世界」に触れることで、アイヌ文化の過去・現在を知り、そこから未来も想像することができるでしょう。

ピリカ！



3. アイヌに触れる～訪問先情報～

・平取町立二風谷アイヌ文化博物館

<http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/>

・萱野茂二風谷アイヌ資料館

http://fmpipausi.sakura.ne.jp/kayano_muzeum/



令和2年度大地連携ワークショップに参加した学生の体験！

びらとりで第9回となる令和2年度大地連携ワークショップには全国から19名の大学生・大学院生が参加しました。

アイヌの風習が日常生活に深く息づいている平取町二風谷で、地域の人々や他大学の学生と一緒に、様々なアイヌ文化体験をしました。

プログラム最後日には、グループ発表を行いました。

学生の体験談

アイヌの言葉が絶滅の危機にあるといわれているが、アイヌ文化の強い生命力を感じた。
(東北大学 3年生)



他大学の学生から強い刺激を受けた。少数民族に対する考え方や自分のアイデンティティを見つめ直せた。(札幌大学 2年生)

同じようなフィールドで学んできた人以外の人からアイヌについての考え方を聞いて新鮮だった。
(立命館大学 3年生)

他大学の学生と話して自分の認識や知識を客観的にみることができた。(慶応義塾大学 3年生)

1日目	2/15 月	平取町集合 博物館・資料館見学
2日目	2/16 火	工芸品制作体験 アイヌ語教室との交流
3日目	2/17 水	工芸品制作体験 アイヌ古式舞踊体験
4日目	2/18 木	伝統料理体験 グループワーク
5日目	2/19 金	グループワーク 発表会



アイヌ文化について深く学ぶことはもちろん、他大学の学生と交流できたことが大きな収穫だった。
(札幌大学 2年生)



実際のアイヌの生活文化と、資料に記載されているアイヌとの温度差、実際の差について考える機会になったと思います。ワークショップを通して生きたアイヌ文化に触れ、認識を改めることが何度もありました。

(奈良女子大学 3年生)



大地連携ワークショップ “北海道”でアイヌ文化体験！

- 目的 アイヌの人々が、北海道の厳しい自然の中を生き抜いてきた知恵、独特な文様に込められた意味を学び、現代社会を生き抜くヒントを得る。
- 時期・日程 令和4年2月14日（月）～18日（金） 4泊5日
- 場所 平取町アイヌ文化情報センターほか（北海道沙流郡平取町字二風谷 61-6）
- 主催 平取町
- 講師 二風谷民芸組合、平取アイヌ文化保存会、アイヌ語教室、学芸員、びらとり大地連携協議会委員（大学教授等）
- 参加対象 大学生、大学院生（定員 20名）
- 講座内容 アイヌ文化体験
- 問い合わせ (株)平取町アイヌ文化振興公社 TEL 01457-2-2152（担当：石井・木村）
- 申込期限 令和3年12月14日（火）まで お申込みはこちらのQRコードから→



期日	時間	講習内容
2/14（月）	14：00～15：00	オリエンテーション
	15：00～16：30	成果発表に向けた学習会／グループワーク
	16：30～17：30	アイヌ文化と平取町二風谷の活動について
	17：30～21：00	カムイノミ / アイヌ語教室との交流会/歓迎会
2/15（火）	9：00～11：00	萱野茂二風谷アイヌ資料館 / 平取町立二風谷アイヌ文化博物館
	11：00～12：30	テアタランギ（アイヌ語学習）
	14：00～17：00	木彫り体験（コースター・ムックリ）
	18：30～20：30	アイヌ古式舞踊体験
2/16（水）	9：00～12：00	クチャチセ・ク制作体験（狩り小屋と弓）
	13：00～14：30	ユカラと語りべ（口承文芸）
	14：30～17：30	アットゥシ織り・プレスレット制作体験
2/17（木）	10：00～13：00	アイヌ伝統料理体験
	13：00～15：00	刺繍体験（アイヌ文様）
	15：00～20：30	グループワーク（中間発表）
2/18（金）	9：00～12：00	グループワーク / グループ発表会

その他

- 参加者負担額 ￥7,000/人 ※宿泊代（4泊）食費（朝・昼・夕）体験代含む
- 新千歳空港から会場まで送迎いたします。（新千歳空港発・着時間 行き12：30 帰り14：10）
- 集合場所 平取町アイヌ文化情報センター（沙流郡平取町字二風谷 61-6）
- 宿泊先 「ゲストハウス二風谷 yanto」（平取町字二風谷 79-3）・「民宿喜楽家」（平取町字小平 13-13）・「ホテル駿」（平取町本町 46-3）
- 体験プログラムは気象状況や講師の都合等により内容及び実施時間が変更となる場合があります。
- 保険等は参加者各自でご加入願います。

（ 大地連携ワークショップとは、大学・大学院と地域が連携して取り組む交流・学習事業です ）